

阿智村教育委員会 令和5年7月定例会会議録

- 会議日時 令和5年7月25日(火) 午後1時30分
- 会議場所 阿智村中央公民館会議室
- 出席者 教育長：黒柳紀春 教育長職務代理：原 勝人
委員：熊谷 歩 委員：熊谷 均 委員：塚田宏子
【事務局】
教育次長：川上 悟（全体進行）
保育園総園長：沖村信繁 子育て支援室長：島岡佐喜子
公民館係長：井原祐次 社会教育係長：中里信之
学校教育係：村田浩一 学校教育専門主事：松澤 徹
学校教育専門主事：佐々木豊 英語教育専門員：両角明浩
（欠席者） 学校教育専門主事：川上清宏

1 開会

2 教育長あいさつ

- ・一学期を振り返って

3 議事事項

(1) 要保護・準要保護児童生徒の認定について（別紙参照）

- ・承認

(2) 令和6年度から使用する教科用図書の採択について（非公開）

- ・教育長説明

（熊谷 均委員）

小学校とあるが中学校も同じ方法で決めるのか。

（教育長）

今年度が小学校、来年度中学校、再来年度高校と一年毎にスライドしている。

（熊谷 歩委員）

デジタル教科書はこれには入ってこないのか、別のものなのか

（原 勝人委員）

一体的なものである。

（教育長）

義務教育の場合は飯伊広域採択であり、高校は各学校単位で決めている。

- ・承認

(3) 後援申請

「笑顔はひとをしあわせにする」（清泉女学院短大教授 塚原成幸）

令和5年度地域人権啓発活動活性化事業
(熊谷 均委員)

人権の花感謝状贈呈は誰が行うのか。

(教育長)

飯田地域人権啓発活動ネットワーク協議会が行います。

・承認

4 協議事項

なし

5 報告連絡事項

(1) 各係より

- ① 夏季休業中の保・小・中、学童保育、公民館等の動向について（各係）
- ② 令和5年度第1回英語検定の結果について（学校教育係）
- ③ 小規模校学校課題研究委員会講演会について（学校教育係）
- ④ 令和5年度教職員のICT活用に関わる状況調査のまとめと考察（学校教育係）

(2) 8月定例教育委員会開催日 8月18日（金）午後1時30分より

(3) その他

・教育委員による阿智村保育園視察報告（原 勝人委員の全体説明）

7月11日に沖村総園長、各園の園長さんの案内で視察を行いましたので報告します。各園20分ずつ回らせていただき、各園の様子や子どもたちの様子、一日の様子が、断片的ではありますが見ることができ大変参考になりました。

施設の整備状況もそれぞれ違っていますが、充実したものになっておりました。オムツの処理については、保護者の利便性を図る良い取り組みになっていると感じました。回収容器は各園一律で細長い容器が用意されていました。園の規模によって使い勝手に違いがあったなと思いました。サブスクによって処理業者の対応等で職員の負担増になっているという声も聞くことができました。

給食ですが、炊き立てのご飯の提供は全体としてあたたかく美味しく、衛生面でも自分で持ってくるよりも良いという声が複数ありました。

アレルギー対策について、一つの園ではアレルギーの園児の対応や離乳食に大変気を遣っている様子が伝わってまいりました。安全に給食を提供する大変さがわかりましたので、更なる充実が必要ではないかと考えました。

芝生も清内路を除き各園整備がされておりました。特に遊具の下の芝生は大変ありがたいという声がありましたし、見ていて鉄棒等の下にあるのは安全面からも良いということを感じました。各園から出されたものは一つずつに絞って声を届けたいと思いますが、すでに総園長さんが予算化に動いているものもあるということも聞いておりますので重なったら申し訳ありません。伍和保育園からは水道の錆が急務であるという話を聞きました。あふち保育園では庭の日除けが必要だという声をいただき、職員が毎日テントを張って対応しているということで、さらなる対策が進められればよいと感じました。浪合保育園では庭の土の部分が

少なく校庭自体が狭いわけですが、三輪車を漕ぐようなときは土の方が漕ぎやすいとバランスを考えたらと思いました。智里東保育園では給食室内にコンテナを収納できるように改修できれば衛生面でありがたいということ。智里西保育園では新しい園になっていて庭の植栽が整うとさらに嬉しいという声でした。清内路は私が見ての話ですが小便器が一つで驚きました。複数の配置ができればよし、園児の人数によって適正な数が保たればよいのかもしれませんが。

(熊谷 均委員)

初めて行ったところがあり参考になりました。職員室が狭く働きやすいようなところを考えてもらえればと思います。

(塚田宏子委員)

オムツは保育士の意見だとか聞いて進めていってほしい。保育を終えてからパソコンに入力していると長時間になってしまうが、家に持ち帰るのもよくないし現場の意見を聞く中で進めることが大事である。保育士の不足は課題である。現場を見ることができて良かった。

(保育園総園長)

各園の課題について共有させていただきました。課題について予算に計上することで解決できる課題もあれば、職員不足のように難しい課題もある。定例教育委員会の中で相談協議もさせていただく。2018年に保育園の指針が改定され新しい保育が展開されている。保育指針の中で主体的保育ということで、子どもが考えて活動することに重きを置いた活動になっているが、学年毎の活動ではなく異年齢の活動ということで、環境設定を行い活動毎の保育士配置となっている。そのためには保育士同士のコミュニケーションが必要となってくる。子どものことを話す時間とか職員同士の会話の時間が増えてきて保育園自体のコミュニケーションが改善されている。保育の環境自体は良くなってきているが、職員不足が難しく歯がゆい部分ではある。

(熊谷 歩委員)

新しい智里西保育園に行ったのが初めてであった。全部の園を回らせていただいて貴重な子どもたちの姿を見させていただき、こういう機会を作ってくれたことは良かったと思いました。園児やそこで働く保育士の皆さんが笑顔でいることが一番大事だと思います。さらに職場環境を整えてくれればありがたい。

6 閉会

(閉会 午後3時00分)

教育長・教育委員 署名／捺印